

世界史

	オリエント統一	学習日	月	日	名前:
--	----------------	-----	---	---	-----

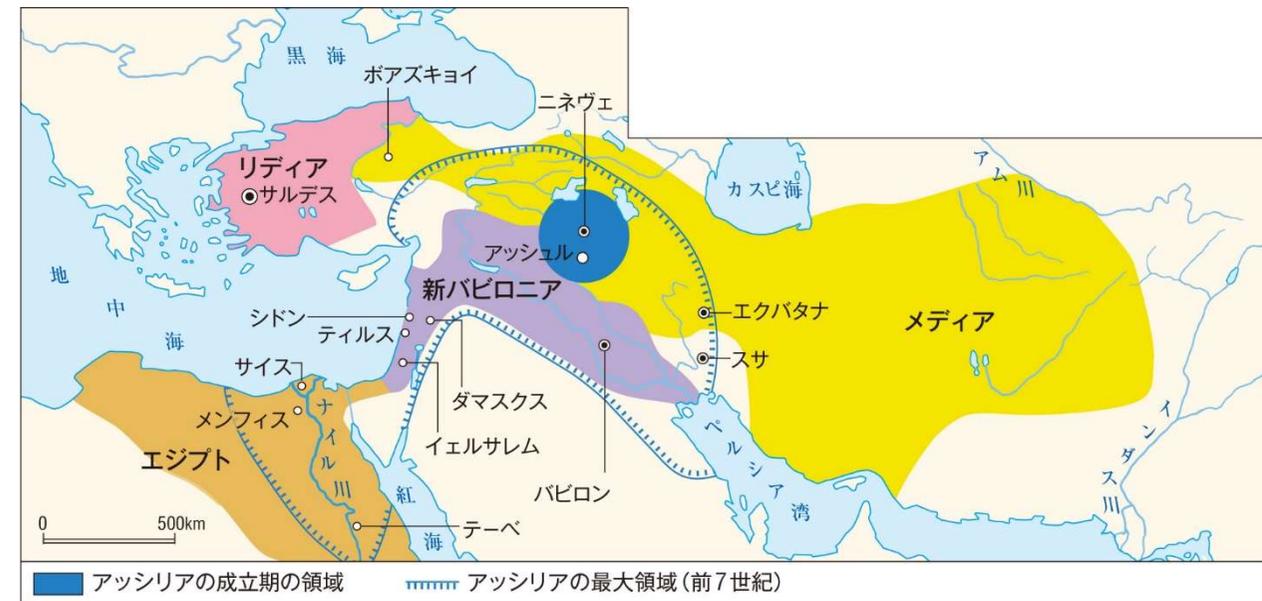
これまで学習した地域が統合される

アッシリア帝国 オリエントを統一
 ティグリス川の上流の都市アッシュールの商人 = アッシリア人
 BC2000 頃から隊商貿易に従事 But BC19cに海の民の侵入を受けミタンニに服属
 やがて自立し BC9c頃から鉄製武器で武装
 BC8c (1)... イスラエル王国を征服
 BC8~7c (2) を首都とする、それまではドゥル・シャルキン
 BC7c ... エジプト占領
 < 全オリエントを初めて統一 > ... 人類史上初めて複数の文明圏を支配する世界帝国となる
 BC7c (3) ... 最盛期、ニネヴェに図書館を建設 = 粘土板文書発見

※ 征服地を州に分け、総督を派遣して直接統治、駅伝制 = 中央集権化
 ※ 強制移住・大量虐殺など厳格な統治・重税 → 諸民族の反乱により滅亡

四国分立時代 この時代は再び分裂

(4)... 都:サルデス、最古の鑄造貨幣
 (5)... 都:エクバタナ、ペルシアを占領
 (6)... 都:バビロン、カルデア人
 ネブガドネザル 2 世 ... シリア・パレスチナに進出、バビロン捕囚、イシュタル門、バベルの塔、空中庭園
 (7)... 末期王朝、都:サイス



アケメネス朝ペルシア 再びオリエントを統一

ペルシア人 ... インドヨーロッパ語族、イラン高原南部に移住し BC7c後メディア王国建国

その中で を始祖とする一団はメディアに服属

BC550 (8) がメディアの政権を奪取、リディアと新バビロニアも征服

※ 新バビロニアを征服した際、バビロンにとらわれていたヘブライ人に帰国を許可 (BC538)

< アケメネス朝ペルシアを建国 >

都:スサ ... 行政の中心地 & ペルセポリス ... 王宮の所在地、文化の中心

※ ペルセポリスからはペルセポリス碑文が出土、 が研究し楔形文字解読のきっかけ

第2代(9) ... 全オリエント統一

第3代(10) ... 領土最大

【西はトラキア=現:ブルガリア~エーゲ海沿岸~エジプト~インダス川流域】

※ 全国を20の州に分け、(11 サトラップ) 総督を派遣して統治 = 徴税・治安維持を行う

※ 王の目・王の耳 と呼ばれる監察官がサトラップを監視、駅伝制を行う

※ 王の道 (小アジアのサルデス ~ スサ) ... 2400kmの公道 = 111日 → 1週間

※ ベヒストゥーン碑文 ... 王の道の沿道・イラン西部の磨崖に刻まれた、 による研究
 (バビロニア語・エラム語・ペルシア語、楔形文字)

※ 金貨・銀貨の発行 → フェニキア人・アラム人・ギリシア商人は西地中海~インドまで活動するようになる
 (アケメネス朝は彼らの公益活動を保護)

※ ペルセポリス 王宮の建設着手 But 完成前に死去、アレクサンドロスが破壊
 (王宮はスサ・バビロン・エクバタナにも建設)

※ BC5cにペルシア戦争を始めるも、成果が上がらないうちに死去

※ 諸民族の自治を認めた 寛大な諸民族政策 を行う (に限らない)

諸民族の法・習慣・宗教は義務を守る限り(軍役や納税)尊重される、言語文字も強制せず

※ 公用語はペルシア語、ペルシア語を表記するための楔形文字 = ペルシア文字で表記
 ただし、アラム語が広く使用されていた

※ この時代にイラン高原や中央アジアに地下水路(= カナート)がつくられる

※ ペルシア人の主要な宗教だった(12) を保護 ... アフラマズダとアーリマン
 拝火教ともよばれる、聖典はアベスター、最後の審判思想、中国名祆教

BC5c前 ギリシア遠征=(13) に失敗 → サトラップ反乱、エジプト離反